

総合的な学習の時間学習指導案（単元展開案）

- 1 主 題 ROSEタイム
- 2 ね ら い
- ・ 主体的・対話的な学び合いを通して主体性を育成し、自己肯定感を培う。
 - ・ よりよい人間関係の構築や人間関係の活性化に向け、異学年グループを中心にした交流を通してコミュニケーション能力を養う。
- 3 人権教育の内容 個性・能力の伸長 3－(1)－イ、人間関係の活性化 3－(2)－ア
- 4 展 開 (帯の学習として年間 12 回実施する)

時間 (目安)	学習活動	指導上の留意点
2分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーは前に出て挨拶する。 ・ リーダーは、各グループのチューターにコミトレ用紙を取りにくるように指示し、配布する (チューターはグループ人数分の用紙を取る。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全員が起立し、体をリーダーに向けて挨拶できるように、リーダーの進行を支援する。
10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミトレを行う。 ・ 用紙はファイルに綴じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ アイスブレイクとしてコミトレを実施し、「話す力」の定着を図る。コミトレの用紙は、チューターはカラー用紙、STは白紙を使うように確認する。
7分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーはタイマー(7分)をセットする。 ・ 各グループのチューターに演習問題を取りにくるように指示し、配布する。 ・ 演習プリントに取り組む。 ・ チューターは、メンバーが問題に取り組む様子を見て、必要に応じてヒントを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かる所から解かせる。
10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーはタイマー(10分)をセットする。 ・ 答え合わせと教え合い学習の指示をする。 ・ チューターが答えを伝えて、各自赤ペンで答え合わせをする。間違ったところやわからなかったところをチューターが教える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の様子に応じて、チューターだけでなく、STも積極的に言葉を発することができるよう、下記の発言例を示すなどの支援をする。 (例) 「分かった。」「どうして？」など
7分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーはタイマー(7分)をセットする。 ・ 各グループのチューターに確認問題を取りに来るように指示し、配布する。 ・ 確認プリントに取り組む。 ・ チューターは、メンバーが問題に取り組む様子を見守り、必要に応じてヒントなどを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かる所から解かせる。
8分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーはタイマー(8分)をセットする。 ・ 答え合わせと教え合い学習の指示をする。 ・ スクールタクトの解答を見ながら各自赤ペンで答え合わせをする。間違ったところやわからなかったところをチューターが教える。 ・ チューターはプラスの声かけ(褒める)を大事にする。 ・ チャレンジ問題を終えた生徒は、チューター自作の問題に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ チューターはプラスの声かけ(褒める)を大事にできるように、必要に応じて助言する。 ○ チャレンジ問題を終えた生徒は、チューター自作の問題に取り組むよう、必要に応じて助言する。
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーはタイマー(5分)をセットする。 ・ スコアシートの記入とアンケートの入力を指示する。 ・ 時間が余れば、グループ内で振り返りの内容を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 振り返りを共有できるようにすることで、チューターへのフィードバックとする。
1分	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーは前に出て挨拶をする。 	

放課後、他学年を教えるチューターは教室へ戻り、自学年のプリントをもらう。